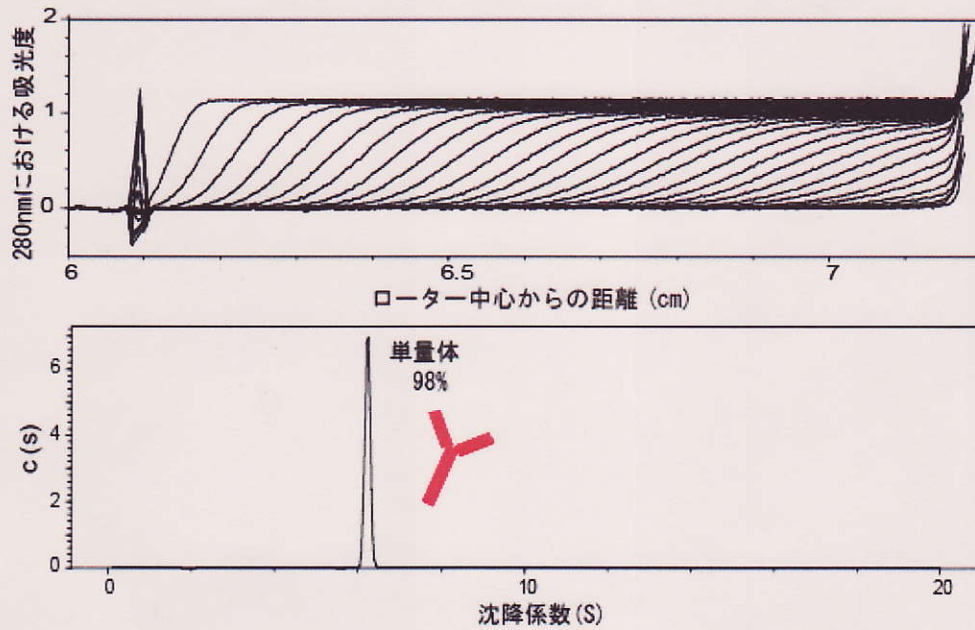


抗体溶液の測定例

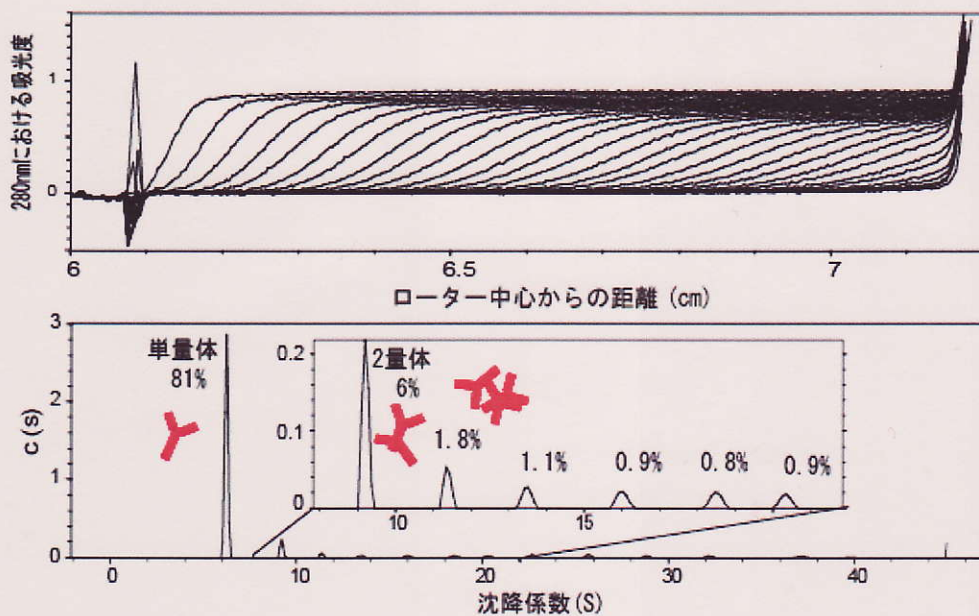
抗体などの生物製剤では溶液状態での凝集性の評価が必要となります。溶液中での凝集性評価の手法にはゲル濾過法、超遠心分析法、光散乱法など複数存在しますが、なかでも超遠心分析法は信頼性が高いデータを与えると認識されています。

以下に2種類の異なる抗体溶液を超遠心分析法により評価した例を示します。

(1) 中性条件で保存した抗体溶液の沈降パターンと分散状態



(2) 酸性処理後に中性条件に戻した抗体溶液の沈降パターンと分散状態



このように抗体の分散状態の定量的評価が可能です。